



令和4年 9月15日
 多摩市立聖ヶ丘小学校
 校長 山本 勝敏



夏休み明け、2週間ほど経ちました。ここにきて、発熱等の症状が出ている子が数名いる他、腹痛を主症状とする体調不良の子が低学年を中心に増えています。9月は、日中と朝晩の寒暖差で、体調を崩しやすい季節でもあります。聖ヶ丘小は運動会練習が始まっています。疲れがたまると免疫力が低下します。石けんで手を洗って、新型コロナウイルス感染症の予防をするのはもちろん、朝ごはんを食べて、夜はしっかり眠り、体力・免疫力を高めていきましょう。

朝、昇降口で検温チェックをしています。うっかり検温忘れ・記入忘れが見られます。引き続き、健康観察へのご協力をよろしくお願いいたします。



つめ

のびてませんか？

足のつめも、意外とのびています。
 手と足のつめをチェックしよう！

回収した『夏休みの健康チェック表』の全てを確認させていただきました。保護者の皆様、40日ほどの長い夏休み中のお子さんの健康観察、ありがとうございました。お子さんが一生懸命記入していたり、おうちの方が健康面をしっかりと管理してくださったりしていた様子がよくわかりました。元気で過ごせた子どもが多かった一方で、体調を崩した子や高熱が続いた子ども数名いましたが、いずれも回復できて、本当によかったです。改めて、保護者の皆様の、学校保健へのご理解とご協力に感謝いたします。

